

小学部の自立活動

小学部では、1. 2年生は毎日、3～6年生は週に1～2時間、自立活動の時間の指導を行っています。また、教育活動全体でも自立活動の指導を実施しています。時間における指導では、各学級で児童一人一人の実態に応じながら指導を行っています。

ここでは、その中から学級の授業の様子についていくつかお伝えします。

集団遊びの中で順番を待てなかったり、相手に注意を向けて話したり聞いたりすることが難しい児童に対する自立活動の指導の様子です。

写真は、「黒ひげ危機一発ゲーム」や「魚釣りゲーム」をしている様子です。「○○さん、どうぞ」と言って交替することを、簡単なゲームを通して学習しています。



1. 順番を決める



2. ゲームをする



3. 相手を見て「○○さん、どうぞ」と伝えて交替する

椅子に座っているときに、背中を丸めたり、足を組んだり、机に肘を付いたりして姿勢の保持が難しい児童に対する自立活動の指導の様子です。

写真は、体を支える力を付ける学習をしている様子です。



脇の下で体を支える



手のひらで体を支える



姿勢を保持しながら、音楽に合わせて体操をする

口唇や舌の動きが硬いために発音が不明瞭で、相手に言葉で伝えることに課題のある児童の自立活動の指導の様子です。

口の体操や息を吹く遊びを通して、口形や息の使い方などを学習しています。



教師の口の動きを模倣して、声を出す



ストローを吹いて、水をぶくぶくさせる



ティッシュを吹いて、枠の中に入れる